



産業部 農林水産課
電話：082-420-0939



クラウドファンディング型ふるさと納税 「東広島産牡蠣応援プロジェクト」寄附金の活用

1 概要

本市は、令和7年産かきの大量へい死を受け、かき養殖事業者が安心して生産活動を行えるよう、国・県と連携しながら原因究明や事業継続のための支援等を実施してきた。

この一環として、クラウドファンディング型ふるさと納税による「全国有数の清らかな海で生まれる牡蠣を再び食卓へ！」東広島産牡蠣応援プロジェクトを実施し、目標額を超える1,006万6千円もの寄附をいただいた。

この度、この寄附金を活用し、原因究明と対策のための事業を実施する。

2 これまでの取り組み

(1) クラウドファンディング型ふるさと納税の実施

- ・プロジェクト名：「全国有数の清らかな海で生まれる牡蠣を再び食卓へ！」
- ・期 間：令和7年12月11日～令和8年3月31日
- ・目 標 金 額：10,000千円 → 寄附金額：10,066千円
- ・ 寄附の使い道：かき養殖事業者が安心して生産活動が行える環境づくりに活用

(2) 復興(事業継続)に要する経費への支援

(3) 運転資金確保への支援

(4) 国・県の研究機関との連携による原因究明

3 かき大量へい死の要因と今後の対策案（広島県有識者会議における暫定意見（5月26日時点））

(1) 要因

- ・高水温や少雨などの複合的な環境要因によるもの（外的要因）
- ・かきの生理特性によるもの（内的要因）
- ・これらの要因が重なり、例年より深刻なへい死が発生した

(2) 今後の対策案

- ・漁場観測の強化、かきの状態のモニタリング
- ・大量へい死回避のためのアラート発信
- ・地域特性に応じたへい死防止対策の実施

4 寄附金の活用事業（6月補正時点）【総額：8,096千円】

(1) COMMONプロジェクトにおけるへい死対策の取り組み【1,324千円】

- ・へい死につながる環境因子（水温・塩分・栄養塩）の常時監視
- ・県と連携した早期アラートの発信
- ・三津湾の特性（水深が浅い、貧栄養）に応じた対策検討



(2) 採苗安定化の取り組み【320千円】

- ・採苗支援ツール「カキNavi」を活用したAIによるかき幼生調査の効率化

(3) 養殖漁場の環境改善に繋がる取り組み【2,452千円】

- ・夏季の海洋環境の悪化（貧栄養、貧酸素等）の改善のため海底耕耘及びかき殻散布を実施
- ・効率的な海底耕耘の実施のための耕耘器具の整備



(4) 県と連携したかき生産改善実証事業の取り組み

【4,000千円】

- ・漁協が行うかきのへい死防止を目的とした生産改善対策に係る実証事業を支援

※実証事業例：海水温上昇への対策（海底水揚水装置の活用 等）

養殖密度を抑える生産改善（垂下連の間引き、短連 等）

5 予算概要（6月補正後（補正予算上程予定））

（単位：千円）

予算内容	歳出額	特定財源	
		寄附金	県補助金
COMMONプロジェクト（1）	5,122	1,324	—
東広島市水産業再生員会	8,639	6,772	1,648
採苗安定化検証（2）	320	320	—
海底耕耘+かき殻散布（3）	3,300	1,652	1,648
海底耕耘器具整備（3）	800	800	—
かき生産改善実証事業（4）	4,000	4,000	—
その他の事業費	219	—	—
合計	13,761	8,096	1,648